

こもろ 市議会だより

12月定例会

No. **191**
令和4.2.9



糸のまち・こもろプロジェクト設立当時のまち歩きの皆さん 純水館石碑前にて

来期第19次議会の議員定数・ 報酬はともに現状維持 (詳細は14ページを参照)



小諸市議会HP

主な内容

- 12月定例会の概要 …………… 2～4ページ
- 一般質問 個人質問(17名)
…………… 5～13ページ
- 委員会報告 …………… 14～15ページ
- ぼいす・傍聴席・編集後記 …………… 16ページ

新型コロナウイルス関連補正予算を可決

3回目のワクチン接種に関する予算など

12月定例会の概要

期間：11月25日から12月22日まで（28日間）
 議案：令和3年度補正予算ほか全28議案
 結果：すべて可決

新型コロナウイルス 関連補正予算

◆新型コロナウイルス接種事業

問 3回目のワクチン接種は集団接種と個別接種を行うとのことだが、これまで集団接種を進めた理由は、副反応が出た場合にすぐ対応できる、またワクチンの保管が難しいと説明を受けてきたが、これらへの対応はどうか。

答 市で実施した2回目までのワクチン接種に伴う重大な副反応は、現在のところ起きていない。

問	質
疑	
答	答
弁	
意	意
見	

また、ワクチンの保管可能な日数が長くなつた等の理由により、ワクチン管理が容易になつたことがある。これまで集団接種を行つた中で、かかりつけ医で接種したいとの希望もあり、個別接種を増やす方向である。

意 個別接種については、ワクチンの保管や管理等、トラブルが生じないよう、医師会と十分な協議を重ね慎重な対応をしていただきたい。

また、ワクチンの保管可能な日数が長くなつた等の理由により、ワクチン管理が容易になつたことがある。これまで集団接種を行つた中で、かかりつけ医で接種したいとの希望もあり、個別接種を増やす方向である。

意 生活困窮者に情報が届いていないケースがあるため、民生委員等と連携するなどして、

令和3年度 一般会計補正予算

◆ふるさとPR事業

問 ふるさと納税について、当初予算額よりも増額になっているが、どんな努力をしたのか。

答 返礼品の提供にご協力いただく新規事業者の開拓や、新規返礼品が人気となつたこと、また、10月から「さとふる」というポータルサイトを始めたことで、昨年度より増額となり、年間の総額では4億円位と見込んでいます。



ふるさと納税返礼品の一例

きめ細かく対応していただきたい。

◆障害者総合支援給付事業

問 給付費が増額となつている要因は何か。また今後の給付状況の見込みはどうか。

答 支援会議を開催し、地域社会において自立した生活ができるよう障がいを持つ個々の利用者の立場に立つて適切な支援内容を決定している。その結果、増額となつた。全国的にも給付費は増加傾向にあり、今後も増加していくと見込んでいます。

◆母子保健事業

意 未熟児養育医療給付金について、保護者が支払う一部負担金は、後日福祉医療費で支給されるが、福祉医療費にて直接精算できるよう検討してほしい。

◆子育て世帯等臨時特別支援事業

問 給付対象世帯の把握に漏れはないか。

答 昨年の給付金のデータを活用するとともに、市民課など庁内で連携し、漏れないように把握していきたい。

◆生活保護等扶助費

問 生活保護受給者の医療費について、減少になる予防対策はしているか。

答 医療扶助費（※）は生活保護費全体の半分を占める。予防対策として、今年の1月から健康管理支援事業を行っている。今後は市の無料検診なども活用し

◆住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業

問 外国人の世帯は対象になるのか。

答 非課税世帯であれば対象になる。世帯数は把握していない。

ながら、検診等の未受診者への勧奨をしていきたい。

意 給付金の申請については漏れないよう、広報による周知など、丁寧に対応してもらいたい。

令和3年度
特別会計補正予算

条例など

【総務文教委員会】

◆小諸市介護保険事業特別会計

問 介護保険事業の給付費が増えている中で、一般財源が減額となっているのはなぜか。

答 介護保険は3年間同じ保険料率で計算する制度であるため、収支を見ながら場合によっては基金の取り崩しをして予算を編成している。そのため結果として一般財源が減額となった。

◆小諸市国民健康保険事業特別会計、小諸市後期高齢者医療特別会計、小諸市公共下水道事業会計の補正予算についても審査を行い、原案のとおり可決した。

◆市単事業 小諸市新保育園建設工事変更請負契約について

問 給食調理業者との協議から、厨房機器の変更が必要になったとのことだが、どのような変更か。

答 大型の回転釜の下の排水桝の加工工事の追加と、水道の蛇口をシヤワー栓に変更した。

問 工期が延びたことで、令和4年4月の開園に間に合うのか。

答 できることから早め準備を開始し、間に合うようにしたい。

問 追加工事の必要性は当初の計画時点では想定できなかったのか。

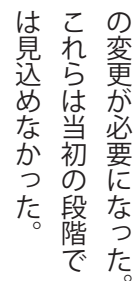
答 今回増額となった大きな理由は3つあり、1つ目が新型コロナウイルスの影響による資材価格の高騰、2つ目が下水道工事において

もう少し深い場所での工事が必要になったこと、3つ目が上水道管の接続工事で、実際に掘ったところ接続する管が想定より老朽化しており、取り出し箇所の変更が必要になった。これらは当初の段階では見込めなかった。

答 収減額は、いくらか。入湯税は温泉施設が特別徴収義務者として納入するが、入湯税の減額が利用料に反映されるかどうかは、温泉施設の判断となる。この条例改正では、新たに課税免除に関する項目も追加される。来年度の入湯税は前年度より約1千600万円減収を見込んでいる。

問 条例改正により出産育児一時金が4千円増額となるのはなぜか。

答 出産育児一時金の総支給額42万円の中には、産科医療保障制度の掛金額も含まれている。制度改正により、この掛金額が4千円下がるので、支給総額を現行と同額とするために増額するものである。



建設中の南城森の保育園

【市民福祉委員会】

◆小諸市市税条例の一部を改正する条例

問 入湯税の改正により、日帰り入浴の税額が一人につき100円減額となるが、温泉施設の利用料が100円安くなるのか。この条例改正による税

答 現在、国保健康保険に加入している未就学児は26名。現行では均等割りで、基礎課税額と後期高齢者支援金等課税額を合わせて、年額2万6千500円であり、条例改正後は半額の1万3千250円になる。減額となった分は国・市で負担することとなっており、減収は

最大約75万円を見込んでいる。

問 入湯税を徴収しない場合の指定管理料の考え方はどうか。

答 入館料の改定は予定していない。入湯税相当額は指定管理者の収入となるが、その分は

市から支出している指定管理料で調整する。

◆小諸市住宅新築資金等貸付事業特別会計条例を廃止する条例

問 条例には、事業の円滑な運営と経理の適正を図るため特別会計を設置するとあることから、貸付金には未返済分も残っているため廃止する必要がないと思

うがどのように考えているのか。また、貸付金の管理を今後どのようにしていくのか。

答 事業で借り入れた起債の償還が終わり、特別会計である必要がないため、条例を廃止する。法令に特別な定めがないものについては、一般会計で扱うとしている。貸付金の管理については、引き続き建設課が担当し、これまでと同様に滞納者には催告書等の通知を出し、分割納入の増額や償還

指導を適切に行っている。残額等については、その都度委員会や収納対策本部に報告し、9月の決算報告でも明らかにしていく。

＜反対討論・楚山伸二＞

住宅貸付金の「債権」は、市民の財産・資産である。3億7千万円もの債権残高の今後の回収見通しも示されていない。債権の整理が完全にできるまで、特別会計として「見える化」していくことが特別会計制度の適切な運用であり、条例の廃止は「見える化」に逆行し、市民益にならない。

＜賛成討論・山浦利夫＞

これまでは貸付金の返済額が、特定の支出として起債の償還に充てられていたが、来年度からは特定の支出がないため特別会計で対応する必要がないこと。また貸付金の返済金の管理は、一般会

計に移行しても議会にも報告され、これまでと同様に管理していくことが確認できた。

＜反対討論・掛川剛＞

本事業の令和3年度当初未返済額は5億6千万円あり、内1億9千万円を債権放棄、現在3億7千万円の未返済金がある。単年度会計システムでは長期間の貸付金全体像は出てこない。条例を廃止し特別会計から一般会計に移行すれば、この事業の存在と未返済金の状況が分かりにくくなる。

議会だよりでは、定例会の内容の一部を掲載しています。詳細を知りたい方は、ホームページもしくは議会事務局までお問い合わせください。

本会議において賛否が分かれた議案の表決結果

本欄に記載以外の議案については全会一致で原案可決されました。○は賛成、×は反対をあらわしています。議長は、表決に加わりません。 ※は議長

議案名	市議会											創正会		おたけい風	日根親	公明党	子ども	かけはし		
	山浦利夫	丸山正昭	小林一彦	高橋公	相原久男	田中寿光	竹内健一	中村憲次	神津眞美子	掛川剛	早川聖	土屋利江	柏木今朝男	小林重太郎	高橋充宏	田邊久夫	福島鶴子	楚山伸二	清水喜久男	
小諸市住宅新築資金等貸付事業特別会計条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	※	

請願・陳情の審査結果

種類	件名	氏名	結果
陳情	消費税インボイス制度中止を求める陳情	消費税廃止佐久地区各界連絡会 遠藤 勇	不採択
	最低制限価格の設定に関する陳情	長野県建築士事務所協会佐久支部 山内正久	採択

3月定例会の予定 (2/17~3/22)【傍聴をお待ちしております】

月	火	水	木	金	土	日
2/14	15	16 請願等締切(正午)	17 9:30~ 本会議(提案説明等)	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28 9:00~ 本会議(一般質問)	3/1 9:00~ 本会議(一般質問)	2 9:00~ 本会議(一般質問)	3	4 9:00~ 総務文教委員会・分科会	5	6
7 9:00~ 総務文教委員会・分科会	8 9:00~ 市民福祉委員会・分科会	9 9:00~ 市民福祉委員会・分科会	10 9:00~ 産業建設委員会・分科会	11 9:00~ 産業建設委員会・分科会	12	13
14	15	16 9:00~ 予算決算委員会	17	18	19	20
21	22 9:30~ 本会議(委員長報告等)	23	24	25	26	27

傍聴される皆様へお願い
(新型コロナウイルス感染予防)

- 次のことにご配慮をお願いします。
 - ・マスクの着用をお願いします。
 - ・傍聴席に着く前に、備え付けのアルコール消毒液で手指消毒をお願いします。
 - ・発熱などの症状がある方や、体調のすぐれない方は、傍聴をご遠慮ください。
 - ・傍聴席は間隔を確保してお掛けください。
- ※状況により、日程等の変更となる場合がありますのでご了承ください。

* 予定のため変更になる場合があります。詳しくは議会事務局22-1700(代)へお問い合わせください。

一般質問

個人質問17名

一般質問とは、議員が「市政が市民のために適切に行われているか」を質すために行うもので、代表質問と個人質問があります。

代表質問は、会派所属議員が会派を代表して質問するもので、3月・9月及び市長の改選後初の定例会で行われます。

個人質問は、各議員個人が質問するものです。

今定例会における個人質問は、「一括質問一括答弁方式」か「一問一答方式」のどちらかを議員が選択をして、質問しています。

一般質問の紙面は、質問した議員個々の責任で作成しており、質問内容の一部を要約したものです。ご不明な点は議員にお尋ねください。また、正式な記録は会議録をご覧ください。



一人一人の『幸せ』を支える教育への転換を

楚山伸二

質問

『教育は最良の投資』と言われる。ノーベル経済学賞を受賞した米国教授の研究で『就学前（幼児）教育』の経済効果は、15%から17%という非常に高い数値であり、通常の公共投資ではあり得ない程の高い『投資収益率』であるとされているが、実感としてどうか。

教育長

保育を通して育まれた資質、能力が小学校以降の生活や学習の基盤となる。小学校教育の先取りをするのではなく、就学前までの幼児期に相応しい教育保育を行うこと、生きる力の基礎を培うことを目標に、子どもの遊び、生活の充実、発展を援助していくことを大切に考えている。

質問

これからの厳しい財政運営の中、投資収益率を高めるため、子ども達の未来の可能性を最大限に引き上げるため、保育所の質を高めていく政策、『就学前（幼児）教

教育長

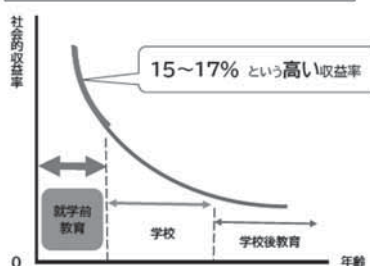
『教育』の予算の比率を高めていく政策へ舵を切っていくことが小諸市にとって重要だと思っておりますか。

市長

『ウェルビーイング（幸福の実感）』は、小諸市の掲げる『ウエルネス（シテイ）』とも相通ずる。学校や幼児教育の場合は、子どもたちの未来や可能性が広がる場所。市としてもできる限りその部分に予算が配分できるように、これからも努力を続けていきたい。

日本総研 主任研究員 池本美香氏の論文(2006)より引用

子どもの年齢別にみた人的資本投資の「社会的収益率」



「質」の良い保育所の整備が、社会に「安定」をもたらす！

本会議の映像を配信しています。

本会議の映像をユーチューブでご覧になることができます。下記の二次元コードにアクセスし、ユーチューブロゴマークをクリックしてください。



市議会会議録
検索ページ



YouTube
ロゴマーク



在宅の18才(高3)に投票を体験させよう

高橋 公

質問

先の衆議院総選挙では、投票権を持つている在宅の高校3年生の投票率は私の試算で60・6%と高かった。高校生が高校在学中に投票を体験すれば、それは魂となつて生涯に渡つて投票する気持ちをもち続けてくれると思うがどうか。

選挙管理委員長

各高校・家庭と連携して広報したことが実を結んだと思う。親と高校生と思われる有権者が家族そろつて投票するという姿もあった。

質問

選挙時の投票率アップのために、平成23年に投票所が統合されたことで投票所まで遠くなつてしまつた地域に、期日前投票カーを派遣することを提案するがどうか。

選挙管理委員長

現在実施している投票日当日の送迎車の配置や移動投票カー・移動投票所を開設することも含めて検討し、来年7月の参議院通常選挙までには決めたい。

質問

選挙公報の全戸配布は区長さん方にご苦勞頂いて実施するよりも新聞折り込みと防災無線による公民館にも置いてありますよという放送、その方が誰にとつても楽で早く家庭に届くと思うがどうか。

選挙管理事務局長

現在県内19市中12市が新聞折り込みの方法での配布になっている。新聞を取っていないお宅にも折込センターで手配りで配布をしてもらつこともできる。現在選管では新聞折り込み+手配り、それとスパー・コンビニへの配布なども考えている。

	9:00~12:00	13:00~15:00	16:00~19:00
月	糠地	井子	デリシア小諸インター店
火	諏訪山	御牧ヶ原	ツルヤみかげ店
水	石峠	南ヶ原	デリシア小諸インター店
木	東山	四ツ谷	ツルヤみかげ店
金	滝原	後平	デリシア小諸インター店
土	加増	松井	ツルヤみかげ店

移動投票カー 期日前投票時の配置案



小諸市防災ラジオに代わるFMラジオ開局を

高橋 充宏

質問

小諸市防災ラジオに代わる情報伝達手段は検討されているか。

市長

小諸市防災ラジオは、令和4年12月から使用ができなくなる。デジタル波への完全移行によるもので、新たにデジタル波に対応できる受信機の導入はしない。公報こもろ10月号にて「防災情報を手に入れましょう」と題し、新たな手段LINEを含む防災ラジオに代わる伝達手段を広報した。

質問

防災ラジオの代わりとして公報された伝達手段で十分か。

総務部長

十分とは言えない。現時点で「何」とは言えないが、他にも有効な手段があれば取り入れたい。

質問

デジタル波による手段は、高齢者などにとって機器の取り扱いが困難ではないか。

企画課長

既に開催をしているスマホ教室

など、インターネット利用の促進を強化したい。

質問

防災ラジオに代わる伝達手段及び市民のコミュニティ手段としてFMラジオ開局を検討できないか。

市長

FMラジオ開局は現時点では何とも言えないが、例えばスマホのアプリなどをうまく利用して、より多くの市民とのコミュニティができればと考える。

FMラジオとは、多少変わるにしても何らかの形にしていきたい思いはある。



小諸市公式 LINE 友達募集 !!



個人質問



小諸市が目指す学校教育の姿は？

小林一彦

質問

小中一貫教育を目指して小中の連携を深めていくということか。

教育長

小中学校それぞれの教育課程を系統的、関連的につなぐ教育課程編成を実施し、9年間を見通した指導体制の下「小中一貫教育」を目指す。小中間の学びに連続性を持たせ、生活指導や生徒指導にも継続的な指導を整えることで、自らの力で未来を開き、たくましく生き抜く心豊かな児童生徒の育成を目指していきたい。

質問

児童生徒に求められる資質・能力（学力）を育むために、学習指導、生活指導それぞれの面で具体的にどのような連携の強化が必要と考えられるか。

教育長

子ども一人ひとりの学習面、生活面の課題を小学校内で先生同士が共有する必要があると考えている。その上で中学校の先生が小学校で授業をする出前授業の機会を

増やすことが求められる。

それは、中学校に進学するに際して学習に対する不安を少しでも減らす、小学校時代に基礎学力をつける大切さを自覚してほしいという願いからである。

中学校教師にとっても今後自身が教える生徒の状況を理解し、また小学校のカリキュラムを分析することを通して、中学校入学後の子どもたちの基礎学力を定着させる授業力を研鑽していくことを願うことであり、その経験が授業に生かされ、子どもたちのつまづきを防ぐことにつながると考えている。



小中の交流授業 中学生による読み聞かせ



就学援助費、周知の徹底と更なる拡充を！

小林重太郎

質問

就学援助費の周知の徹底について、十分と考えるか。

市長

昨年度、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により世帯収入の減少が見込まれる場合もあるので、7月下旬にも案内を行った。今年度は、年度当初の案内でその旨を記載し、周知を図った。

質問

生活激変世帯への昨年度の対応等は非常に評価できる。ただそれで十分ではない。きめ細かなデリケートな部分に配慮しつつ、いろいろな工夫をすべきではないか。

教育長

学校でも配布するだけでは駄目なんだなということは改めて思う。

質問

援助対象の判定基準について、適切であるという答弁であったが、状況を見つつ、必要ならば対応するという姿勢を持つことは重要だと思うが、どうか。

教育次長

学校現場での実態等も聞きながら研究、検討を始めていきたい。

質問

すべての子どもが希望する部活ができるための備品、用品の整備について、野球のグローブ、テニスや卓球のラケット等個人購入が原則の用品も必要に応じて学校から貸与できる仕組みづくりをしてはどうか。

教育長

経済的理由により希望する部活ができない実態があるとすればその対応を検討する必要がある。貸与ができる仕組みづくりも、学校と連携して、検討していきたい。



学用品や部活用品にはお金がかかる！



100mレーン・喫煙場所設置について問う

丸山正昭

質問

小諸市総合運動場トラックに100mレーン設置を要望したが、いつ具体化になるのか。

教育次長

平成30年12月議会に100mレーン設置についての要望があり、実際見積りを取ったり、整備の検討をしたところだが、この施設を改修するときには、トラック周囲にある配水管の敷設替えをしなければならぬ。また、芝生面をサッカー競技なども活用できるように全天候型の人工芝にしてもらいたいという改善要望もあり、これらを併せて施設改修すると非常に大規模な改修となり、厳しい財政状況の中では難しい。

このほか、乙女湖のテニスコート、総合体育館等非常に多くの大規模改修が必要であり、現在順位づけをして整備を検討している。まずは総合体育館の整備が最優先で、100mレーンの設置等については少し後回しになる。

質問

こもテラス・庁舎外の分煙対応についてどう考えているか。

市長

喫煙場所について、周辺の民地で協力いただける土地があるかどうか検討し、交渉してきたが、市庁舎・こもテラス周辺の民地については、事業者、個人の方々が事業用地、貸し駐車場用地などで活用しており、提供いただける場所がないことから、公費を投じて喫煙施設を整備するのは困難と考えている。



またれる100mレーン設置



個別施設の跡地利用はどうか

田中寿光

質問

個別施設計画において、行政系施設の総合評価Cの施設は、方針どおり早急に廃止・払い下げすべきと思うがどうか。

総務部長

旧小諸消防署については、耐震基準を満たしていないことから、跡地利用には耐震化工事が必要となるため、そのままの建物の跡地利用は行わず、一旦建物を解体して更地にしたいと考えている。

また、加増防災倉庫、御影防災倉庫、後平防災倉庫については、新消防庁舎前に新たな備蓄倉庫を整備したので、これらの防災倉庫は廃止処分していきたいと考えている。

質問

社会教育系の施設である旧郷土博物館は、利用者との協議の場を用意し早急に維持補修はできないか。

総務部長

存続、廃止について今後検討するとしている旧郷土博物館は、現

在収蔵庫として活用しているが、今後解体、撤去に向けて収蔵品の行く先、撤去後の土地活用について、全体計画の中で検討していきたいと考えている。

質問

学校教育系の施設である教職員住宅は、学校職員向けに払い下げはどうか。

総務部長

本市の教職員住宅は、どの施設も老朽化がひどく、現在入居者はいない。令和2年3月策定の小諸市個別施設計画における施設の方針として、解体、払い下げを進めていく考えである。



廃止検討の旧郷土博物館

個人質問



女性特有のがん検診に対する助成と利用状況

土屋利江

質問

乳がん検診に対する助成と利用状況はどうか。

市長

検診料の8割を市が補助し市民の皆様は千円の負担である。受診者は令和元年度920名、令和2年度796名である。

質問

医療用ウィッグや胸部補正具の購入費用に対し補助金の検討が必要ではないか。

市長

国や県の補助などの財源がない中で、本市が単独で助成を行うことは難しい。

質問

子宮頸がん検診に対する助成と利用状況はどうか。

市長

検診料の8割を市が補助し、20歳以上40歳未満は500円、40歳以上の皆様は千円の負担である。令和元年度1千90名、令和2年度1千15名である。



検診を受けましょう

質問

子宮がんは20代から40代を中心に患者数が増えているが全国では毎年およそ1万1千人の女性が子宮頸がんになり約2千800人が亡くなっている。市の子宮頸がんワクチンの接種状況はどうか。

市長

平成25年より定期予防接種となったが、副反応の対応として希望する方のみ接種となり平成30年と令和元年度はゼロである。

質問

定期接種の対象年齢を過ぎた未接種者は何名いるか。

保健福祉部長

約1千500名が未接種者である。



新たな工業団地の整備に向けた取組みを

山浦利夫

質問

インター小諸工業団地の造成、分譲の取り組み状況はどうか。

市長

未分譲地が残っていたが、この10月に地権者のご理解をいただき土地売買契約を締結した。現在、事業主体である土地開発

公社で年度内に土地の引き渡しを完了させるべく、作業を進めており、その作業が整った後、最後の区画分譲に向けた取り組みを進める予定であると承知している。

質問

新たな工業団地の整備を進めていく上で課題は何か。

市長

新たな工業団地計画は、小諸市として約30年ぶりのこととなる。本市は地形的に平らな土地が少なく、工業団地に適したエリアも限られることから、法制度や各方面との調整など丁寧に行っていきたいと考えている。また、課題等

必要な事業推進体制の整備や必要な予算の取り扱いなども、重

要な事項となってくる。

質問

新たな工業団地の整備は、今後どのように進めていくのか。

市長

本年度中に準備的な調査などを進め、来年度より本格的な作業に着手する予定でいる。主な作業としては、用地の選定や用地買収、法制度等の手続きと調整、造成計画の策定など、造成工事に至るまでには相当の年数が必要と見込んでいる。

第11次基本計画に沿って進め、令和5年度中には用地買収に着手

できることを目標に進めていく。

「インター小諸工業団地」区画分譲予定地

分譲予定地

「インター小諸工業団地」区画分譲予定地

「インター小諸工業団地」区画分譲予定地

「インター小諸工業団地」区画分譲予定地

「インター小諸工業団地」区画分譲予定地

「インター小諸工業団地」区画分譲予定地

「インター小諸工業団地」区画分譲予定地

「インター小諸工業団地」区画分譲予定地

「インター小諸工業団地」区画分譲予定地

「インター小諸工業団地」区画分譲予定地

「インター小諸工業団地」区画分譲予定地

「インター小諸工業団地」区画分譲予定地

「インター小諸工業団地」区画分譲予定地

「インター小諸工業団地」区画分譲予定地

「インター小諸工業団地」区画分譲予定地



太陽光発電の問題解決に向けて

掛川 剛

質問

事業者が太陽光発電設備の設置を強硬に進めている諏訪山地区では地域の大きな問題となっている。きめ細かな行政指導が必要だが、市のガイドライン施行前に国の認定を受けており難しいと聞く。

しかし、法令違反があれば国への通報で認定取り消しができる。

違反には定期的なパトロールや通報時の速やかな現地確認体制の整備が必要だがどうか。

市民生活部長

定期的にはできていない。自然災害等のリスクが高い場所は対応していきたい。

質問

違反行為の把握には関係各課で情報共有し、連携して対応していく必要があるがどうか。

市長

庁内で情報共有・連携して対応していく。各課の手続きにおいて法令違反がないと規制が難しい現状がある。県・国とも情報共有しながら取り組んでいきたい。

質問

太陽光発電に対する国の法体系が十分でない。議会は法整備を求める意見書を国に提出した。

市長も国に意見書などを出す必要があると思うがどうか。

市長

必要に応じて行っていく。

質問

温暖化防止に向けて人々の暮らし方を変えることや、屋根を基本とした太陽光発電の積極的推進が必要と考えるがどうか。

市長

次期CO2削減計画で実現可能な計画を策定していきたい。



許可以前の作業状況に住民の不安は広がる



太陽光発電設備設置の条例制定の必要性！

中村 憲次

質問

設備設置には地元とのトラブル等多発している現状で、地域より議会に対し設備設置に関する請願書が出され、議会では全会一致での採択となっているが、行政はどのように捉えるか。

市長

議会採択は有り難く、重く受けとめる。設備設置に関しては、市は許可権限がなく国への法整備を求めている。今後も地元区との合意形成に向け、事業者への指導、調整に努めていく。

質問

地域住民無視のガイドライン要項違反が各所に見られる中、業者への指導対応について地元住民からは厳しい措置、要望が出されているが、今後の自然環境保全から各地区住民の理解が得られるか。

市民生活部長

二箇所の指摘された現場はガイドライン要項違反との確認をしている。地元住民との合意形成が基本であり市への届け出の前に着工

質問

しており、このまま事業が進行する場合は指導要項により経産省への通報となり、指導をしていく。

質問

富士見町他2自治体連携による条例制定の報道があるが、小諸市において今後条例制定に向けた具体的な検討の考えはどうか。

市長

個人的には思いはあるが、住民の為になる様な、条例改正になるのか注視していきたい。長野市・上田市共に条例制定されているが条例が全て万能とは言えない。

※前号の訂正・大杭橋解体撤去完了時期は、令和3年度中ではなく4年度の予定です。



市道に面したガイドライン要項違反現場

個人質問



人口減少時代への対応はどうか

田邊 久夫

質問

小諸では二〇四〇年、人口が一万人減と予測されているが、それらにどう対応していくか。

市長

本市では、これまで小諸市の良さや魅力を戦略的・効果的に宣伝・周知するシティプロモーションの強化や、移住・定住施策等に取り組んできたが、市長二期目に当たり、小諸市版ウエルネスシティのビジョンを掲げ、あらゆる政策分野において、健康・健全な状態であるウエルネスを目指し、またサードプレイスの概念を取り入れた選ばれる街を目指し、交流人口・関係人口の増加を図ってきた。

質問

社会人口の増に向けて、さらなるシティプロモーションの活用が必要ではないか。

市長

シティプロモーションは、それぞれの自治体が生き残りをかけ、各分野で競争をしている時代にあつては必要不可欠で大変重要な業



住みたい行きたい帰ってきたいまち 小諸

務だと考えている。特に、多くの自治体の人口が減少している中で、他自治体と異なり特色ある小諸市の魅力をしっかりと伝えていくことが必要と考えている。

現在、本市が実施している社会人口の増加を目的とした移住者獲得の取組では、移住希望に対する説明会をはじめ、小諸市移住サイトこもる暮らし、ツイッター、フェイスブックなどのSNSを活用した情報発信、移住希望者が多く利用するスマウトというサイトを活用した情報提供を実施している。



グリーン社会の実現へ・読書環境の向上へ

柏木今朝男

質問

脱炭素社会の実現には様々な主体とどのように連携し地域が一丸となった取組を推進していくのか。

市民生活部長

(02)削減計画作成の中で先ずは市民・企業・行政が一体となり推進する体制づくりの検討を進めたい。

質問

住宅用太陽光発電システムや蓄電池の設置へ補助金制度を設け、再生可能エネルギーの普及拡大を図っていくべきと考えるがどうか。

市民生活部長

蓄電池・電気自動車の購入に対する助成等を検討していきたい。

質問

防犯灯LED化のスピードアップが必要だが今後の取組はどうか。

総務部長

来年度から、電球のみLEDに交換する方法で対応していきたい。

質問

学校図書館の蔵書充実には児童生徒へのアンケート等によりニーズ調査の必要もあるのではないか。

教育次長

アンケート実施も必要なことであり、司書教諭とも相談していきたい。充実面では、各学校と市の図書館がオンラインで繋がっていて、学校にない本が市立図書館にあれば借りられる工夫もしている。

質問

新しい生活様式に対応した有用なサービスである電子図書館導入を検討すべき時と考えるがどうか。

教育次長

協働電子図書館ワーキンググループに参加し、来年度からの試行期間を経て令和6年度から本格稼働を目指す日程で進めていきたい。



©KOMEITO

読書環境の向上へ



防犯カメラ・雇用創出・老々介護問題を質す

竹内 健一

質問 長野県警察街頭防犯カメラ設置促進事業（補助対象経費の2分の1以内・上限25万円）を全区へ周知し啓発できないか。

総務部長 補助金の案内を早急に各区へ知らせたい。

質問 学校への設置についてはどうか。

市長 プライバシーの観点からも課題が多いので学校と相談し、慎重に検討したい。

教育長

現在要望もないことから予定していないが、学校ごとの協議は必要と考えている。

質問

雇用創出についての主な課題と対策は何か。

市長

企業誘致のための自己所有地がなく、競争力が不足しているので新たな工業団地の早期整備をしていく。

副市長（土地開発公社理事長）

用地確保等については土地開発公社に委託するか特別会計にて事業実施が想定されるが、土地開発公社としては市と連携体制整備に努力していく。

質問

老々介護の現状と課題はどうか。

保健福祉部長

介護認定率が小諸市は12・6%と県内でも2番目に低く、元気な高齢者が多い状況である。相談の窓口である包括支援センターとは定期的に連絡会議を行っており、より良い介護サービスの提供に努めるため努めている。

要介護 3～5 認定者数	
要介護 3	244 名
要介護 4	306 名
要介護 5	188 名

令和2年度 要介護者



「ワクワク感」に込められる新動物園に！

福島 鶴子

質問

動物園の再開を市民がワクワクして待つ工夫はされているか。

産業振興部長

広報こもろで、休園中の動物の様子を紹介したりしている。

質問

来園者に「新動物園」への期待を抱かせる「イラストによる大型看板」の設置はどうか。

産業振興部長

再整備にお金がかかるので、職員が出来る範囲でやっている。

質問

飼育員がイベント等でパフォーマンスとして参加するディスプレイ方式での歓迎方法はどうか。

市長

ディズニーには劣るかもしれないが、提案としてお聞きしておく。

質問

懐古園と一体化した動物園として、アサギマダラやカブトムシ、ビオトープ等自然を活かした「小諸ならではの動物園」作りを考えてはどうか。

市長

「懐古園一帯を魅力的にする」提案として、前向きに捉えたい。

質問

市民参加の一つとして「動物園を支える市民の会」がある。今後どう関わっていくのか。

産業振興部長

市民が一体となつての管理運営体制作りを一緒に考えていく。

質問

市長の所見はどうか。

市長

議員提案の「市民からの提言受け入れの仕組み作り」について、前向きに考えていきたい。



～どんな動物園になるのかな？～



令和4年度に向けての考えはどうか 神津眞美子

質問

コロナ禍において、令和4年度予算編成で例年との違いは何か。

市長

予算編成方針としては、コロナ禍の先行きが見通せない状況であっても、第11次基本計画に掲げる健康都市こもろ「小諸版ウエルネスシティ」の実現を目指すこととし、特に変わらない。

質問

コロナ禍は簡単に終息せず、長期化して事態が深刻化していくのではないかと心配する。小諸市は他自治体よりも困窮者が占める割合が高く、住民に寄り添った行政対応が必要と考えるがどうか。

総務部長

弾力的に必要な支援はやっていきたいと考えている。

質問

県内最古で多くの人々に親しまれてきた動物園だが、5年後には開設百周年を迎えることから再整備工事を開始している。今後に向けて課題は何か。

市長

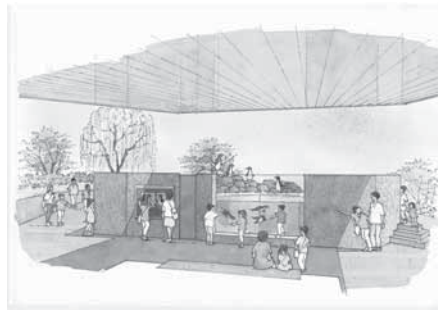
現在施工中の第1期整備工事に続く第2期整備工事は、百周年の節目を目指して実施することになり、概算事業費として2億円を超える見込みで、この財源確保が大きな課題となっている。

質問

動物園を支える市民の会が発足して活動し、提案書も提出されているが、どう捉えているか。

市長

動物園は市民にとっても誇りが持て、百周年に向けた整備をきっかけに市民協働のモデルケースをつくっていききたいと思う。



ペンギン舎完成予想図



暖かい贈り物 困窮者へ暖房費補助が実現 早川 聖

質問

ガソリン代や灯油の価格がうなぎ登りで暮らしを直撃し、高い灯油代が重くのしかかっている。食事は減らしても耐えられるが、寒さは我慢ができない。

その上、現政権により生活保護費は削られ続け、北国の命綱といわれる冬季加算までも大幅に引き下げられた。原油の高騰に加え、

国の冷たい仕打ちが生活困窮者を追い詰め、苦境を広げている。

市は、高齢者・障がい者・生活保護世帯等、生活困窮者支援の福祉灯油の対応をしてはどうか。

市長

市民の暮らしの支援として、低所得の高齢者世帯、障がい者世帯などに対し、現在、福祉灯油の実施に向けて検討をしている。

質問

福祉灯油を実施するにあたり、佐久地域の中でも最後の方なので、熟慮した上での実施のようだが、ひとり親世帯や高齢者世帯、障がい者世帯など検討されているが、

具体的な範囲等はどうか。

保健福祉部長

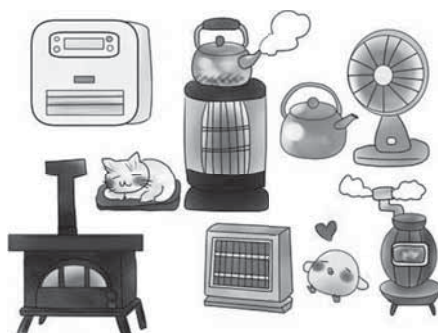
以前、福祉灯油を市でも給付したことがある。そのときに実施した対象者等を参考に、今回の対象者をどうするか現在、検討し詰めているところである。

質問

福祉灯油の実施にあたり、給付の仕方や、事務的経費のかからない方法を検討し、対象世帯については、漏れないように迅速に対応していただきたいがどうか。

保健福祉部長

漏れないように、丁寧に対応していきたい。



冬の心配が少しでも軽減できるかな？

議員定数及び報酬等検討委員会

委員会では、これまでの調査・検討結果を最終報告書としてまとめ、令和3年11月19日に議長へ報告いたしました。内容については以下の通りです。

小諸市議会議員定数及び報酬等検討委員会 最終報告書

1. はじめに

平成31年1月に実施された小諸市議会議員選挙では、市制発足以来、初めて無投票という結果でした。このことを踏まえ、本市議会では「議会と語る会」のテーマを「市議選の無投票を市民と考える」として多くの皆様と意見交換を行う中で、「議員定数」や「議員報酬」について様々な意見が出されました。

議会としては、次期改選の1年前（令和3年12月）までに議員定数及び報酬について決定する必要性を踏まえ、令和元年12月議会において「小諸市議会議員定数及び報酬等検討委員会」を立上げ調査検討を進めてきました。

令和2年度は主に、人口動態や議員活動量の実態調査、小諸市と類似する他市との比較検討などを行い、令和2年7月「議員定数・報酬とも現状維持」とした中間報告（資料①）をまとめ、議会だより・ホームページなどで公表しました。

また、令和2年度3年度と、市民の声を聞く場である「議会と語る会」がコロナ禍で中止となり、市民の意見を聞くことは必要不可欠であることから、その代替えとして令和3年8月に「小諸市議会に関する市民意識調査」（以下「アンケート」という）を実施し、定数・報酬に関する調査結果の分析等（資料②）、検討を進めてきました。

今回のアンケート結果及び令和2年7月の中間報告書を踏まえ、最終報告書としてまとめました。

2. 結論

第19次議会（次期改選時・令和5年1月）の選挙は、定数・報酬とも以下のとおり「現状維持」といたします。

議員定数=19人 議員報酬=33万3千円/月

3. まとめ

現在の地方自治制度のもと、執行機関と議会は対等の関係で、相互に緊張関係を保持しながら協力して自治体運営に当たる責任を有します。そうした中、議会は多様な民意を反映させ、政策立案や監視機能を効果的に発揮することが求められており、安易な削減は議会の弱体化につながる恐れもあります。

しかしながら、当市の人口減少や高齢化の進展、厳しい財政状況などを考慮すると、現状より議員定数や議員報酬を増やすことは市民の皆様の理解を得られないものと考えます。

小諸市議員定数及び報酬等検討委員会では、これまでの「調査・検討」及びアンケートの定数・報酬に関する結果を踏まえ、小諸市議会として二元代表制の一翼を担う議会機能充足の観点から、今後立候補者が多く出られるよう現状維持を結論といたしました。

付帯意見として、将来の人口減少や厳しい財政状況が予測される中であって、議会の役割はますます重要であり、将来に向けた課題に取組み市民の皆様から信頼される議会、魅力ある議会を目指すことを申し上げ、最終報告といたします。

第19次議会の議員定数及び議員報酬は現状維持となります。

資料①、②及び詳細については小諸市議会ホームページをご覧ください。
議会事務局にお問い合わせください。



議員定数及び報酬等
検討委員会最終報告

議会制度改革検討委員会

議会制度改革検討委員会の今期（2年間）の活動目標は、

- (1) コロナ禍において整備が急務となっているオンライン会議（議員のオンラインによる委員会等への参加）について、規約等を定め、条例等に織り込むこと。
- (2) 令和元年東日本台風災害時に課題として浮かび上がった災害時の議員の活動の在り方について、議論をし、規範として確認するとともに、議会基本条例に定めること。
- (3) 上記(2)を含め、議会基本条例25条に規定された「一般選挙を経た任期ごとの検証及び見直し」を行うこと。

現在は、(1)について、先進事例を参照しつつ議論を重ねています。

また10月には正副委員長が茨城県取手市議会をオンライン視察しました。

多発する災害時において、あるいは少子高齢社会の到来を睨み、議員が育児や介護で外出できない場合等も想定しつつ、議会がその権能と責務を果たせる環境の整備は、まさに今議会における大きな課題であり責任でもあります。

今後、小諸市議会としての実践と議論、検証を行っていく予定です。



取手市議会とのオンライン視察の様子

小中学校の改築・再編に関する特別委員会

令和3年4月に、小諸市立小中学校の改築・再編について、小諸市学校教育審議会より答申が出され、教育委員会において「学校再編検討会」を設置し、答申に基づき再編の具体化を検討していくことになりました。

議会としては、再編検討の内容について、議会の考えをまとめていくため、新たに令和3年の6月議会において「小中学校の改築・再編に関する特別委員会」が設置されました。

特別委員会では、「学校再編検討会」の内容に基づき、議論検討を進めています。

これまでに確認してきた事項は、①小中一貫教育の方向性について ②財政的な見通しについて ③芦原中学校区の小学校再編について ④東中学校区の小学校再編について ⑤芦原中学校区統合小学校の校地選定に係る基本的な考え方について ⑥通学区の見直しと、通学手段の考え方について、となります。

小諸市における、これからの小中学校の再編をどのような形で進めることが、児童生徒にとって、市民にとって、未来あるものになるのかを、議会の立場からしっかり調査検討を重ねてまいります。



特別委員会のメンバー



ぼいす

第19回

キラキラ★小諸人 糸のまち・こもろプロ ジエクトの皆さん

糸のまち・こもろプロ
ジエクトの皆さんの活動
を伺いました。

Q1 どのような事業活動ですか。

特定非営利活動法人「糸のまち・こもろプロジエクト」は、蚕糸業の発展とともにあった小諸の歴史を対象に、文献の読み解きや残された物品の収蔵保管などを行っています。また、これらの題材を伝えやすくした冊子やテキストを制作し、地域の交流を深める企画展などを開催しています。

Q2 活動を始めたきっかけはなんですか。

平成26年の秋に小諸の絹産業に想いを寄せるメンバーが集い開催した勉強会がきっかけでした。書籍とDVD「シルクの里小諸 純水館ものがたり」の共著者の野澤敬先生（純水館研究会）を講師に招き、先生が調査した純水館と小諸の蚕糸業

の歴史に感銘を受け「これを後世に伝える事が責務」の言葉で始まりまし

Q3 コロナ禍での活動はどうですか。

昨年はコロナ禍ではありましたが、歴史を伝えるために奮起し、新しい体制でNPOを認証更新し、再スタートを切りました。そして「風穴と糸のまちギャラリー」を事務所併設で始めたところ、会員さんから「町でやりましたよ。今でしょ。今年、ゆもと京都屋呉服店さんや相生会館での企画展も行いました。

Q4 皆さんへのPRをどうぞ。

かつての小諸は、糸都・製糸城下町と呼ばれ、富岡製糸場に繭を送り模範工場に工女94人を派遣した丸萬製糸場、受け継ぐ純水館、さらに蚕種貯蔵量が日本一の小諸の風

穴があります。近現代の小諸を築き上げた偉人たちの業績と物語を一緒に語り継いでいきましょう。



小諸蚕糸業移動展in相生会館



歴史をまとめた「糸のまちこもろ物語」

編集後記

12月定例議会中の12月8日は、対米英戦争に突入した1941年から、ちょうど80年目の節目に当たります。当時、中国大陸で侵略戦争を続けていた日本はこの日、イギリス領だったマレー半島コタバルとアメリカのハワイを奇襲し、アジア・太平洋全域に戦争が拡大して行きました。1945年8月に敗戦した日本の侵略戦争によって、日本国民とアジア諸国民のおびただしい命が奪われました。その戦争への深い反省から制定されたのが日本国憲法です。

戦後77年が経過し、日本において戦争を知らない戦後生まれの世代が、人口の9割近くを占めています。私たちが当然のように享受している平和と繁栄は、戦争の惨禍の中で亡くなられた多くの方々の尊い犠牲の上に築かれていることを忘れてはなりません。戦争の悲惨さと平和の尊さは風化させることなく、次世代へ継承していくことが、今に生きる私たちの使命ではないでしょうか。

(早)

傍聴席



南ヶ原区
田中 孝道 さん

太陽光発電に関する質問があるとの事で小諸市議会を傍聴し感じた問題点等を列挙してみたい。太陽光発電施設については、国の法改正以前の申請が多く、トラブルの事

例は生産電力が50kw以下が多い。この点から業者側は違法性が無いとし、民意を全く無視した設置が多いと聞く。我々地元においても、そもそも地元反対意見の基盤にある理由は、自然景観保全への強い思いである。今回住民との合意形成が成る前に工事を実行した違反行為があり、事前着工という暴挙の事実である。小諸市には『スケッチ文化都市宣言』があり、私を含め近隣住民の多くは、この自然風景が気に入り移住している。このかけがえのないすばらしい小諸の風景が少しずつ傷を負い気がつく

多くは、この自然風景が気に入り移住している。このかけがえのないすばらしい小諸の風景が少しずつ傷を負い気がつくと修復不能な景観が懸念され、この環境は将来の子孫に胸を張って残す財産である。質問議員からの条例提案はこの思いと理解できる。この環境を後世に残す為に近隣首長との積極的な連携をし、早急な条例制定に向けた検討を強く望む一人である。